

ワーケーション推進事業 伴走支援者プロフィール情報

ふりがな	さとう たつき	
氏名	佐藤 樹生	
所属組織	株式会社クニエ	
略歴	国内旅行代理店グループを経て、総合コンサルティングファームである現職において主に地方創生・観光領域を担当。事業会社での経験も生かした調査・研究や戦略策定、計画・実行支援等を得意とし、政策形成にも携わっている。近年は、政府系国際会議（G20観光大臣会合ほか）の企画・運営支援、コロナ禍に関連した調査・提言活動のほか、官・民双方による観光関連事業推進のための支援に幅広く取り組み、観光振興を通じた社会課題の解決への貢献を目指している。	
保有資格	総合旅行業務取扱管理者資格（2009年）	
実績	<p><伴走支援系> いずれも令和4年度観光庁事業における受嘱業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光DX推進緊急対策事業 … 伴走コンサルティング及びコーチング ・DXの推進による観光サービスの変革と観光需要の創出業務採択実証事業 … 同上 ・コンベンションビューロー支援事業 … 支援対象都市に対する講演/連続講義の講師 	
ワーケーション 関連の専門性	<p>■専門性</p> <p>企業向け：<input type="checkbox"/>経営戦略策定支援 <input type="checkbox"/>新規事業開発支援 <input type="checkbox"/>人事労務制度設計支援 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>地域向け：<input checked="" type="checkbox"/>事業戦略（計画）策定支援 <input checked="" type="checkbox"/>コンテンツ・商品開発支援 <input checked="" type="checkbox"/>広報・ブランディング支援 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>	
ワーケーション 関連の実績	<p>令和4年度 観光庁：ワーケーション推進事業 コーディネーター</p> <p>モデル企業（株式会社リコー様）とモデル地域（和歌山県（上富田町・白浜町））に対する伴走支援を担当。特にモデル地域における多様な地域資源自体の価値、それらの資源を活用した魅力あるコンテンツ化の可能性、全体的なオペレーションの状況などについて自らの目で確認し、助言を行った。</p>	
申請を検討する 事業者へ	<p>今後は「持続可能な観光」や「責任ある観光」といった潮流のもと、旅行者と観光地・観光関連事業者等が互恵的な関わり合いのもと、相互に裨益し合う「好循環」を築いていくことが必要であると私は考えています。その文脈においてワーケーションの誘致は地域の皆様にとって今後の関係人口増加に繋がり得る有効な手段、つまりそれによってこれまで自地域を訪れることの無かったような人々との良質かつ深い接点を持ち得る機会と位置づけられ、そうした切り口からの「持続可能な観光地経営」の推進にも大きな可能性があると感じています。そのためにもまずは、企業ニーズに即した受入環境の高度化や「自地域ならではの」にも配慮した魅力的なプログラム造成が不可欠と言えます。このモデル実証事業を活用した皆様の挑戦に向けて、ぜひお役に立てればと思います。</p>	
<伴走支援マッチング希望> 企業・地域の応募申請時		
企業主導型	企業主導型 <input type="checkbox"/>	
地域主導型	地方：北海道 <input checked="" type="checkbox"/> 東北 <input checked="" type="checkbox"/> 関東 <input checked="" type="checkbox"/> 北信越 <input checked="" type="checkbox"/> 中部 <input checked="" type="checkbox"/> 近畿 <input checked="" type="checkbox"/> 中国 <input checked="" type="checkbox"/> 四国 <input checked="" type="checkbox"/> 九州 <input checked="" type="checkbox"/> 沖縄 <input checked="" type="checkbox"/>	